

# 第14期

# キヤッチャー養成講座

「チャイルドライン」は、

1970年代に北欧で

子どもをサポートするホットライン  
として始まり、その後世界に広がり、

1986年にイギリスで

チャイルドラインが始まりました。  
虐待が社会問題化してきた  
背景があったようです。

世界的には

「チャイルドヘルプライン」と言って

現在、136カ国で活動し、

世界のチャイルドヘルプラインを  
つないでいる

「チャイルドヘルプライン・インターナショナル」が、

オランダにあります。

日本では1998年、

いじめが社会問題化する中に始まり、

現在、全国で70以上の

チャイルドラインが協力して  
毎日子どもたちからの電話を  
受けています。その中の1つが、

チャイルドライン「もしもしキモチ」です。

2012年度、チャイルドラインには、

全国から821,591件の

電話がかかってきました。

そのうちつながったのは、

およそ26%の214,643件。

とてもつながりにくい状況にあります。

この状況を改善するため必要なもの…

- ① フリーダイヤル料金の確保※
  - ② 子どもたちへのチャイルドラインの周知
  - ③ 受け手ボランティアの人数の充実
  - ④ 大人の方々からのご理解とご支援
- …など。

※チャイルドラインは子どもたちが電話代を気にせず  
安心してかけられるように、フリーダイヤルを実施  
しています。その通話料金は個人様、団体様、企業  
様からのご寄付に支えられています。

「もしもしキモチ」では

「キヤッチャー」と呼ばれる

電話の受け手ボランティアを募集しています。

第14期

キヤッチャー養成講座が、

2014年6月1日から

スタートします。



認定NPO法人チャイルドライン「もしもしキモチ」

<http://www8.ocn.ne.jp/~moshi2/>

# 「もしもしキモチ」第14期キャッチャー養成講座

	内容	講師	日にち	時間	会場
	★印（第1～6、8、9回目）は、公開講座。			福岡市内（7回目を除く）	
前期	1 ★ 「子どもの現状Ⅰ」 子どもの生活・発達・教育を考える	洲上 継雄 元西南学院大学教授	2014年 6月1日 (日)	13:00 ～15:00	早良市民センター 実習室 (早良区百道2-2-1)
	2 ★ 「チャイルドラインとは」 子どもの話に耳を傾けるって？	山田 真理子 九州大谷短期大学名誉教授		15:10 ～17:10	
	3 ★ 「子どもの現状Ⅱ」 子どもとメディアを考える	古野 陽一 NPO法人子どもとメディア専務理事	6月8日 (日)	10:00 ～12:00	あいにふ 10F 講堂 (中央区舞鶴2-5-1 健康づくりサポートセンター)
	4 ★ 「人と関る・自分に気付く」 コミュニケーションワークを通して	吉柳 佳代子 表現教育家		13:00 ～15:00	
	5 ★ 「カウンセリング概論」 問題や悩みへの援助方法	岡田 健一 福岡市子ども総合相談センター	7月5日 (土)	18:00 ～20:00	中央市民センター第1会議室 (中央区赤坂2-5-8)
	6 ★ 「子どもの権利」CAPプログラムから 子どもを意識出来る大人になろう	重永 侑紀 NPO法人にじいろCAP理事長	7月19日 (土)	13:00 ～16:00	もちバレス第2研修室 (早良区百道2-3-15)
後期	7 「カウンセリング実践」(合宿) コミュニケーションワークショップ ロールプレイ	吉柳 佳代子 山田 真理子	7月26日 (土) ～27日 (日)	12:00 ～12:00	福岡県社会教育センター (糟屋郡篠栗町大字金出 3350-2)
	8 ★ 「思春期の性」 生命が生まれるということ 女の子の性	江頭 久美 公益社団法人誕生学協会 荘田 朋子 そうだレディスクリニック	8月28日 (木)	18:30 ～20:30	未定 (福岡市内公共施設)
	9 「子どもの現状Ⅲ」 児童相談所から見える子どもたち	瀬里 徳子 福岡市子ども総合相談センター	9月7日 (日)	10:00 ～12:00	未定 (福岡市内公共施設)
	10 ★ 「発達障がいへの理解」 子どもと共に生きる	梶原 陽子 NPO法人大分特別支援教育室 フリーリー理事長		13:00 ～15:00	
	11 「精神医学の立場から」 思春期の課題について学ぶ	白石 潔 のぞえ総合心療病院	9月28日 (日)	13:00 ～15:00	未定 (福岡市内公共施設)
	12 「実践に向けて」 男の子の性 困難事例への対応	武井 実根雄(予定) 原三信病院 山田 真理子	10月25日 (土)	未定	未定 (福岡市内公共施設)

キャッチャーを目指す方は、全講座受講が必須です。

人数などにより会場が変更になる場合がありますので、前日までに事前申し込みをお願いします。

## 【内容】

子どもたちの現状を、生活、発達、教育、人権、成長、性、精神医学など様々な面から捉えながら、「聴く」ことの大切さや、「気持ちに寄り添う」ことの意味を、座学・ワークショップ・ロールプレイを通して学んでいきます。また、子どもの自立を支える側として踏まえておかなければならないことも、「チャイルドライン」の意義やスタンス、地域で広がる子ども支援などから学びます。

## 【講師】

保育・教育・社会的擁護などの現場経験豊富な専門家や、臨床心理士、医師を始め、表現教育家、子ども支援に携わるNPO関係者など、専門的且つ実践型のメンバー。

## 【受講料】

<前期> 6回通し 一般：7,000円／学生：5,000円

<後期> 6回通し 一般：15,000円／学生：12,000円

(合宿経費を含みます)

※後期のみの通し受講はできません

<公開講座>★印のお好きな講座のみ受講いただけます。

1講座につき：1,500円

## 【申し込み・お問い合わせ】

お名前、ご住所、Tel・Fax、E-mail アドレス、ご所属・学校名を、メールまたはTel、Faxで下記までお申し込み下さい。

(件名に「キャッチャー養成講座申し込み」とお書き添え下さい)

※迷惑メール防止機能をご利用の方は、受信許可設定をお願いします。

## 認定NPO法人チャイルドライン「もしもしキモチ」事務局

Tel / Fax : 092-734-1540

E-mail : [kimochi2@coral.ocn.ne.jp](mailto:kimochi2@coral.ocn.ne.jp)

〒810-0023 福岡市中央区警固1-13-15 404